

2021年度師岡小学校地区学童保育 オンライン合同入所説明会

2020年10月31日(土)10時～12時

師岡学童保育所

つばき駅前児童くらぶ

大豆戸すこやか学童クラブ

師岡トレッサ学童クラブ

はじめに

～来年、師岡小学校に入学予定のお子さんが いらっしゃる保護者の皆様へ～

毎年、港北区の学童保育（放課後児童クラブ）の合同入所説明会が11月頃に開催されていますが、コロナの影響を受け今年は中止になりました。このため、師岡小学校の児童を受入れている4つの学童保育（放課後児童クラブ）が集まり、リモート会議形式で合同入所説明会を開催することになりました。

本日の説明会では4学童の個別紹介もありますので、ぜひ入所のご検討をお願いします！

本日のスケジュール

- ★10:00 ~ 10:20 全体説明(学童保育とは？放課後キッズクラブとの差は？)
- ★10:20 ~ 11:00 各4学童の個別紹介(各10分程度)
- ★11:10 ~ 12:00 各学童による個別での説明・質疑応答

※11:10以降はオンライン会議を4つに分けて開催しますので、興味のある学童の会議に参加し直して下さい

1. 学童保育（放課後児童クラブ）とは

共働きやひとり親の家庭、介護・看護が必要などの事情により、放課後・夏休みなどの長期休みに子どもだけで過ごすことになってしまう家庭の子どもに「**生活をする場所**」を提供します。

また、働く保護者達が集まって学童運営やイベントを企画/参加し、専門の支援員と協力して子育てをしていく場所です。保護者同士の連携や関わりも大切にしています。



親の働く権利と家族の生活を守る役割

2. 「生活の場」とは

学童保育には子どもが家庭で過ごすことと同じように

★おやつを食べる ★友達と遊ぶ

★宿題をする ★塾や習い事に行く

などの生活ができる環境があります。

家庭との違いは沢山の子ども達と一緒に過ごすということです。

異学年の子供たちと多く触れ合うことで心の成長にも繋がります。



学童保育は「第2の家庭」、「放課後の生活の場」です。

3. 横浜市の放課後2事業

横浜市には学童保育の他に、全児童対象の学童保育機能を併せもつ**放課後キッズクラブ**があります。

	学童保育(放課後児童クラブ)	キッズ(放課後キッズクラブ)
目的	「保育の場」・「生活の場」の提供	①「遊びの場」の提供 ⇒放課後～17:00(利用区分1) ②「遊びの場」及び「生活の場」の提供 ⇒放課後～19:00(利用区分2) ※利用区分2の留守家庭世帯は17:00から「生活の場」
対象児童	保護者が就労等で留守の児童	全児童
場所	学童と近隣(公園)全て	学校施設内
保育時間	放課後～19:30(延長含) 土曜、長期休暇 8:30～19:30(延長含) ※上記は師岡学童の場合です	①放課後～17:00(利用区分1) ②放課後～19:00(利用区分2)※留守家庭世帯 土曜、長期休暇 8:30～
料金	※各学童によって異なります。このあとの学童個別紹介でご確認ください。	①保険料年額500円のみ ②月額5,000円 ※おやつ代・保険料別
事業主体	運営委員会/NPO法人	NPO法人等
スタッフ	常勤支援員2名他(児童数によりスタッフを配置)	常勤職員2名(児童数によりスタッフを配置)

4. 学童保育とキッズクラブの違い

★キッズクラブ⇒「遊びの場」

- ・全ての児童が対象（留守家庭の子どもとは限らない）
- ・そこに集う人々は支援員も子どもも固定ではない

⇒すべての子ども達への安全な遊びの場を提供する

※利用区分2の留守家庭世帯は17:00から「生活の場」

★学童保育⇒「生活の場」

- ・留守の家庭の子どもが対象
- ・そこに集う人々が固定されている（第2の家庭）

⇒必要な子ども達に放課後の生活の場を提供する

5. 学童保育の機能

学童保育は、子どもの第2の家庭であり、生活と成長の場でもあります。
豊かな気持ちと人間関係が育まれる場所です。

学童保育の機能

(1) 子どもの第2の家庭であり、生活の場

- ・1人ひとりの気持ちを受け止めてあげたり、子ども達の生活を見守る親代わりの支援員がいる
- ・お迎えや保護者会の時に支援員から子どもの様子を聞いて、家庭と連携した子育てが出来る

(2) 毎日と同じ仲間と過ごすので、安心感があり「放課後の兄弟」とも言える友達関係を持てる

- ・上級生への憧れや下級生への思いやりを自然に身につけ、人間関係を学んでいける場
- ・他人との違いを認め合い自分の存在価値に気づくようになる
- ・人と関わるのが楽しいと思えるようになる

(3) 子ども達が楽しめる行事が盛り沢山

- ・遠足、プール、映画鑑賞、バーベキュー、キャンプなど
- ・子どもが遊びのプログラムやイベントを企画できる

(4) 保護者会や行事を通じて、子どもの成長を共に喜べる子育ての仲間が出来、子育てについて学ぶことが出来る

- ・他の子どもと付き合うことで、自分の子どもの良さを発見したり、自分の子どもに対する接し方を改めたりすることもある
- ・子ども達は沢山の大人と知り合いになり見守られている安心感がある
- ・父親、母親の活躍の場も沢山あり、親の後ろ姿を見せることが出来る

6. 学童保育の運営

学童保育を運営していくにあたり運営委員会が設けられていますが、実質的には保護者の集まりである「保護者会」が主体となって支援員と二人三脚で運営しています。

運営委員会	地域代表(町内会長・小学校長・PTA会長・民生委員等)で構成
保護者会	原則全保護者が参加して毎月保護者会を開催 サマーキャンプ、バザー等の行事の企画・運営など

※NPO法人が主体となって運営する学童保育もあり、今までの運営委員会方式とは異なる形態の学童保育も出てきています

★運営費

運営費は保育料(保護者の分担金)と市からの補助金でまかなわれています。補助金総額は若干の増額傾向にあります

★行政との連携

区の担当部署、区長さん、市議会議員さんとの懇談を行い、情報交換をし、要望をお伝えしています

7. 学童保育の支援員（指導員）

★支援員さんって？

実際に日々の子ども達の面倒をみているのが支援員さんです

常勤支援員（指導員） 2名（各学童の実態に合わせて）

補助員 数名（各学童の実態に合わせて）

常に子ども達の安全に留意し、子どもの心に寄り添い、日々の生活を通して心身の健やかな成長をサポートしてくれています

子育てについての悩みなどの相談にも乗ってくれる保護者にとっても良き理解者であり、アドバイザーです

8. まとめ

学童保育とは・・・

★放課後を保護者と過ごせない子ども達が、一緒に生活しながら
成長していく場所

★保護者にとっては、学童運営を通して子ども達の成長を実感出来、
異年齢の子どもとの親とも繋がる事が出来る助け合える場所

★保護者と支援員が両輪で支える中、子ども達が楽しく健やかに
成長していける場所

以上で全体説明を終わります。

**これより各学童からの説明になります。
(各10分程度)**

**このZoomから退出せずに
そのままお待ちください。**